

こすど公民館報

発行所 小須戸町公民館
発行人 間野良知
発行日 毎月15日
印刷所 昭栄堂印刷所

三市中浦公連の最大行事である標記大会が、去る九月七日五
泉市市民会館で開催されました。
参加者百余名(当町より八名)で、午前の講演午後のパネル
討議を通じ実のある研修を重めました。大会主題は「地域の生
活課題にはたす公民館の役割」と掲げられました。内容的に
は殆んど公民館への要望といつたものが中心となりました。

地域住民の生活課題と 公民館のはたす役割について

～五泉市で三市中浦公民館大会～

県立女子短大教授吉田
濤先生の御講演は、医学
者としての専門的立場か
ら、また欧米先進国との
比較から、具体的な例を
あげて日本社会の欠陥を
鋭く批判し、それに対応
する社会教育の方途を示
されて多大の感銘を与え
られました。その要約は
・太陽光線(日光浴)の
活用が足りない。
・衣食住を通じ日本人は
余りにもぜいたく過ぎる
・人にめいわくをかける
ことは平気。
・責任転嫁が多く自主性
が不足。
今後の教育は家庭、学
校、社会が一体となって
「人にめいわくをかける
い(公德心)の二点だけ
でも徹底してほしい。」



・婦人学級等について、
自主的運営は大切だが公
民館からも、もっと積極
的な指導援助がほしい。
・公民館の仕事は余りに
多過ぎ職員が忙し過ぎる
事業の立案運営等も、
一般人の参加を求めたら
・老人教育に対する公民
館の熱意に感謝するが公
民館がリーダーシップ
が足りないのではないかと
をこめてほしい。

名曲はいかが? レコード鑑賞会

日時=10月3日(日) 午後1時30分～5時
会場=中央公民館3階ホール
主催=オーディオクラブ

成人の誓い新たに

今年には百五十九名が成人に
記念講演は新大教授の会田彰氏

今年の式典に参列した
はたの若者は百五名。
去る八月十五日、会場
に於かれた中央公民館
三階の大ホールは、華や
いたムードが満ちあふれ
ていました。
多数の来賓が見守る中
午前九時に開会し、町長
あいさつのおと、記念品
の贈呈があり、続いて成
人代表の阿部時也君から
若者らしく力つよい答辭
が述べられました。
次に来賓より高山議
議長、岡田教育委員長、
佐藤選挙管理委員長から
祝辭をいただき、記念講
演にうつりました。
講師は、当町出身で現
在新潟大学教授の会田彰
氏で、「帰郷と現代人の生
き方」と題し、約一時間
半にわたる有意義な講
演をいただきました。
式典終了後、講師と町
長を囲み、記念写真を撮
り、一人一人に記念品の
洋服プランが手渡され、
真夏の太陽の下へ思い思
いに散会して行きました
町の将来をになう若人
として、成人の意義をし
っかりと自覚して、地域



成人を迎えて

矢代田 木伏孝吉



間の香り



深く暗い谷間に咲く
一輪の華麗な生命
澄んだ静寂に淡い
陽の舞い降りる
自然の条理に背かず
無心に生きるとき
可憐さの中に頑強な
生の営みを見せる
岩壁の間に甘い香り
漂い妖精の心と和す
提供写真クラブ

長寿大学案内

九月後半
一六日(木) 民踊ク
一六日(木) 囲碁ク

高校生の保護者を設立

二日(火) 全体学習
三日(水) 生花ク
四日(木) 園芸ク
五日(金) 園芸ク
六日(土) 陶芸ク
七日(日) 書道ク
八日(月) 書道ク
九日(火) 料理ク
十日(水) 陶芸ク
十一日(木) 囲碁ク
十二日(金) 囲碁ク
十三日(土) 陶芸ク
十四日(日) 園芸ク
十五日(月) 園芸ク
十六日(火) 園芸ク
十七日(水) 園芸ク
十八日(木) 園芸ク
十九日(金) 園芸ク
二十日(土) 園芸ク
二十一日(日) 園芸ク
二十二日(月) 園芸ク
二十三日(火) 園芸ク
二十四日(水) 園芸ク
二十五日(木) 園芸ク
二十六日(金) 園芸ク
二十七日(土) 園芸ク
二十八日(日) 園芸ク
二十九日(月) 園芸ク
三十日(火) 園芸ク

二日(火) 全体学習
三日(水) 生花ク
四日(木) 園芸ク
五日(金) 園芸ク
六日(土) 陶芸ク
七日(日) 書道ク
八日(月) 書道ク
九日(火) 料理ク
十日(水) 陶芸ク
十一日(木) 囲碁ク
十二日(金) 囲碁ク
十三日(土) 陶芸ク
十四日(日) 園芸ク
十五日(月) 園芸ク
十六日(火) 園芸ク
十七日(水) 園芸ク
十八日(木) 園芸ク
十九日(金) 園芸ク
二十日(土) 園芸ク
二十一日(日) 園芸ク
二十二日(月) 園芸ク
二十三日(火) 園芸ク
二十四日(水) 園芸ク
二十五日(木) 園芸ク
二十六日(金) 園芸ク
二十七日(土) 園芸ク
二十八日(日) 園芸ク
二十九日(月) 園芸ク
三十日(火) 園芸ク

南極観測船「ふじ」が来港

新潟で艦内公開
ふじ(七、七六〇)は
昭和四十年七月に建造さ
れた海上自衛隊の砕氷艦
であり、主に南極観測支
援が任務で、海上自衛隊
員が二、〇〇〇名乗組組
み越冬物資や観測隊員の
輸送に活躍しております
左記により新潟港で艦
内を一般公開するために
来港します。この機会に
ぜひご覧下さい。無料で
入場です。

二日(火) 全体学習
三日(水) 生花ク
四日(木) 園芸ク
五日(金) 園芸ク
六日(土) 陶芸ク
七日(日) 書道ク
八日(月) 書道ク
九日(火) 料理ク
十日(水) 陶芸ク
十一日(木) 囲碁ク
十二日(金) 囲碁ク
十三日(土) 陶芸ク
十四日(日) 園芸ク
十五日(月) 園芸ク
十六日(火) 園芸ク
十七日(水) 園芸ク
十八日(木) 園芸ク
十九日(金) 園芸ク
二十日(土) 園芸ク
二十一日(日) 園芸ク
二十二日(月) 園芸ク
二十三日(火) 園芸ク
二十四日(水) 園芸ク
二十五日(木) 園芸ク
二十六日(金) 園芸ク
二十七日(土) 園芸ク
二十八日(日) 園芸ク
二十九日(月) 園芸ク
三十日(火) 園芸ク

土俗信仰 山伏(山臥)

柏 大治

山に臥すと云義なりと
ぞ、往古には総じて山
の山林曠野を家とする
の山、いつかわかれて一
流別名とはなりぬこれに
俗の別あれども共に熊
野 大峰に入りて修練苦
行す故に又は修験者とも
云う。後に行者などは山
伏の大先輩でありましよ
う。元禄十年の諸寺院末
開基山号秘録には修験道
は認められていませんの
は徳川末百年位の間に
ないかと思ひます。
明治前には新潟県にも
院号の付く寺院はほとん
ど山伏寺といつてもよい
です。山伏とは明治五年修
験宗は廃止令がでました
古義真言に属していた
八年七月発行の井上哲撰
の仏教辞典には(山臥)と
翼賛に、山伏とは野に臥
すが見学券が必要でその
希望の方は役場町民生
活課へ申込み下さい。
日時=十月二日(土)
午後二時/四時
十月三日(日)
午前九時/十一時半
午後二時/四時
十月四日(月)
午前九時/十一時半
午後一時/四時
場所=新潟港中央埠頭

須藤家には有名な俳人
がおります。俳号枝柳と
いつて白根牛崎(真保
さま)より養子に天保年
間前須藤家にこられた方
だと思ひます。
時代も庶民の文学俳句
が盛んな時代ですが、ほ
んどと浦原中心人物の俳
人のよう、常に先生とい
われ選者になっています
ます。天下の俳人抱羨な
ども交際があったようで
信州の俳人流と思われま
した。この内蔵寺五十三
か寺院、神職に転職する
ものや、高野山真言宗、
醍醐三寶院転派して、今
日に至つています。その
内蔵寺の菅不動、柏崎
不動院、新津の明学院
湯殿山と関係のあったも
のは柏崎不動院くらいで
護念上人が創立した菅谷
不動さまなどは当町にも
信者が多くあります。
往古には山伏のすぐれ
た人が道徳の術を習得し
て天狗さまになったり、
現在でも真言宗の開祖の
弘法大師が「ミイラ」に
なつていふように、大体
山伏が「ミイラ」になつ
ています。長海寺さん
玄新田仙人海寺さんなど
は昔は山伏院だと思われ
ます。
但し、明治山伏九十九
寺院名簿にはありません
なお、昔は護摩堂山な
ども山伏道場を中心地
ではないかと思われま
(一丈余不動明王があつ
た点から) 以上
今回は「優婆塞さま」

